



■ 4月6日(水)~15日(金)は 春の全国交通安全運動

交通安全運動は、交通安全意識を高め、交通ルールの順守と正しい交通マナーを習慣付けることで、交通事故防止を図ることを目的に毎年春と秋の2回実施されています。

交通安全運動 3つの重点

子どもをはじめとする歩行者の安全確保

交通死者数は歩行者の割合がもっとも多く、特に4月から進級を迎える子どもたちが、交通事故の危険にさらされる可能性が高くなります。

歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上

飲酒運転やあおり運転などの危険運転をしないことはもちろんですが、シートベルト、チャイルドシートなどドライバー自身の安全意識の向上なども大切です。

自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

身近な交通手段として多用される自転車ですが、交通ルールやマナー違反が原因の交通事故が発生しています。



令和3年中の市内の
人傷交通事故発生状況

- ▶ 件数 33件
- ▶ 死者 0人
- ▶ 負傷者 45人



■ 八千代町で発生した火災鎮火に貢献

感謝状贈呈

1月21日(金)に八千代町勝田の工場で発生した火災は、廃タイヤ約1万本に延焼拡大し、火災発生から14日目の2月3日(木)に鎮火しました。この火災の消火活動に大きく貢献された各団体に、市から感謝状を贈呈しました。



広島市消防局

火災発生2日後の1月23日(日)から11日間、延べ200人、51台の指揮隊、消防隊を派遣し、遠距離の中継送水や劣悪な環境での消火活動に従事されました。



一般社団法人安芸高田市建設業協会 一般社団法人北部建設業協会

火災発生5日後の1月26日(水)から8日間、それぞれバックホー1台、オペレーター1人を派遣。くすぶる約1万本の廃タイヤを掘り起こし、早期の鎮圧に貢献されました。



多数の消防団員が消火活動に従事

1月21日(金)から24日(月)までの間、市内の消防団員310人がこの度の火災の消火活動に従事されました。市の安全のためにご尽力いただきありがとうございました。

❗ 廃タイヤや廃プラスチックは指定可燃物です

廃タイヤや廃プラスチックなどは燃えやすく、火が着くと急激に拡大する恐れがあるため、火災予防条例で指定可燃物として規制されています。「大量に野積みせず集積間の距離を設ける」「3t以上貯蔵する場合は消防へ届出が必要」など、保管条件が設けられています。

❗ 緊急の立入検査を行います

消防本部予防課では、同様の火災を未然に防ぐため、廃タイヤや廃プラスチックなどを扱っている事業所へ通知文を送り、緊急の立ち入り検査などを行っています。

圏予防課 指導係 ☎42-3951

安芸高田市・JA広島北部 無料アグリセミナー

野菜・果樹の新品種紹介 ・栽培講座

おいしい品種や珍しい品種などの紹介や、その栽培方法が学習できます。

◎日時/第1火曜 10時~11時30分

◎会場/道の駅「三矢の里あきたかた」

ベジパーク安芸高田 2階研修室

次回は(📅) 6/7(火)

さつまいもの栽培新品種紹介(病気等の防除対策)

もう 産直で儲ける売れ筋野菜 栽培と荷造り講座

ベジパーク安芸高田でよく売れる商品やイベントで使用する商品の栽培方法が学習できます。

◎日時/第2火曜 10時~11時30分

◎会場/道の駅「三矢の里あきたかた」

ベジパーク安芸高田 2階研修室

次回は(📅) 5/10(火)

スイカの栽培(ほ場・定植・整枝)(着果・摘果)

生産者(業者含む)に学ぼう 現地講座

野菜や果樹の育て方を学習できます。

◎日時/第3火曜 13時30分~15時30分

◎会場/生産農家(現地)

次回は(📅) 5/17(火) 野菜の鳥獣害対策

手を加えて儲ける加工品(漬物等)講座 野菜料理講座

野菜や果物を加工して、直売所で販売する知識が学習できます。

◎日時/第4火曜 13時30分~15時30分

◎会場/クリスタルアージョ(調理実習室)

次回は(📅) 5/24(火)

加工品製造・販売に必要な許可(HACCPの考え方に基づいた衛生管理)

圏地域営農課 営農支援係 ☎・お太助フォン47-4021
広島北部農協 営農部 指導販売課 ☎54-0814